



雲の
うね
え 12

北九州市

『雲のうえ』 12号

2

われら磯の子、川辺の子
「魚部」を知らなきゃ、モグリだよ。
福岡県立北九州高等学校 魚部
写真=長野陽一 文=大谷道子

6

特集
海よ、波よ、魚よ。

写真=長野陽一 文=つるやももこ 絵・題字=牧野伊三夫

周防灘(豊前海) / 曾根漁業協同組合

響灘 / 岩屋漁業協同組合

関門海峡 / 北九州市漁業協同組合平松支所

38

今朝のお魚、今夜のおかず
おいしい食べ方、教えます。
写真=長野陽一 文=大谷道子

42

朝市・直売・お食事どころ
三つの海を食べ尽くせ。
文=つるやももこ 絵・題字=牧野伊三夫

『雲のうえ』 12号
2010年1月25日発行
題字=牧野伊三夫 表紙の写真=長野陽一
アートディレクション=有山達也
デザイン=池田千草+岩淵恵子
編集=つるやももこ、大谷道子
校正=齋藤晋
©北九州市 2010
本誌記事・写真・イラストレーションの無断転載を禁じます。



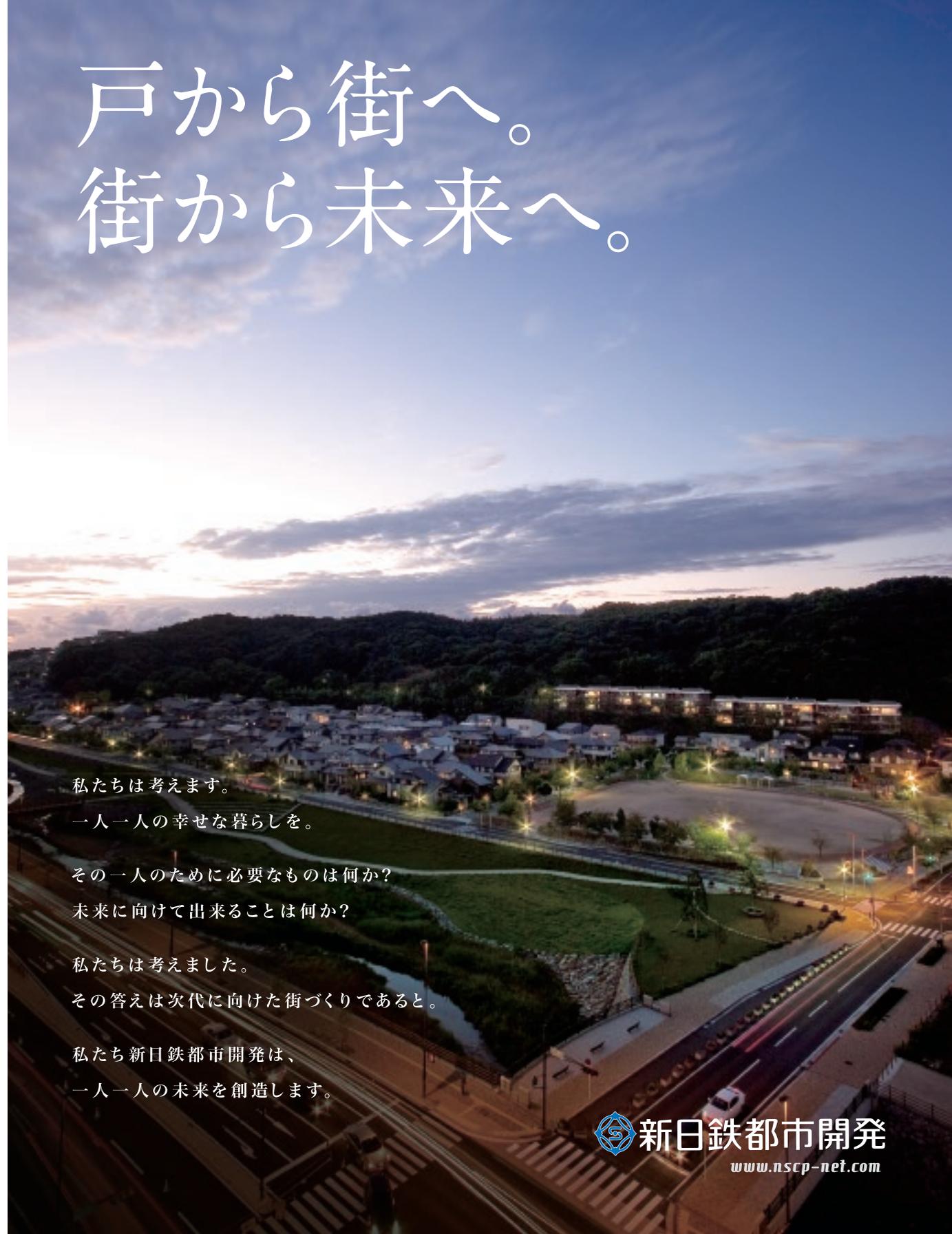
からだ全体をヘルメットのような甲羅で覆い、尖ったシッポを一本出したカブトガニを最初に見たとき、子ども心にも、めずらしい生物だとわかった。亀のように目を閉じたり、首や手足を引っ込めたりもせず、カニのようにハサミで攻撃してくることもない。あまりにも表情が見えないので、シッポをつかんで持ち上げたら、からだを曲げて抵抗され、「ああ、怒った、中から秘密の武器を出して刺すかもしれない」と恐ろしくなって手を離れた記憶がある。いま見ると、カブトガニは泣いていたのかもしれない。そのシャイな

カブトガニと干潟ミュージアム
おお、君たちよ、ここにいたか！

姿は、ただ静かに生きていたいと言っているようにも思える。干潟にすむカブトガニの保護に取り組む、曾根東小学校を訪ねた。この学校には「どろんこ集会」などの自然を体感する活動があり、潮汐表をもとに時間割が組まれる。校内には子どもたちが提案した干潟の模型まである。残念ながらカブトガニはいなかったが、生態を記した研究ノートや標本を見ることができた。6月の産卵時期には生まれたばかりの赤ちゃんを見ることができらるしい。そう、そう、北九州市の海にはカブトガニがいるのだ。

写真=長野陽一 題字・文=牧野伊三夫

戸から街へ。 街から未来へ。



私たちは考えます。
一人一人の幸せな暮らしを。
その一人のために必要なものは何か？
未来に向けて出来ることは何か？
私たちは考えました。
その答えは次代に向けた街づくりであると。
私たち新日鉄都市開発は、
一人一人の未来を創造します。



現役魚部員、全員集合（カッコ内は好きな水生生物）。右から木谷昌喜君（シマアメンボ長翅型）、舟川輝君（オヤニラミ・写真右上）、森田悟君（カワアナゴとドンコ）、吉崎雄一君（ヨシノボリ）、井上先生（迷いに迷って、チワラスポ）。この日欠席の島添信一君、山中智恵子さんを加え、全6名。



水辺に降りると、空が高くなる。都心の高層ビルの間を縫って流れる紫川下流。真水と海水を分かつ汽水域は、驚くほど澄んでいた。水面の鏡に、鋼鉄の龍のような高速道路がうねる。視

「よし、行くか」。釣りの先客に挨拶し、礼儀正しく川へ向かう一団がいる。少年、少年、少年、少年、そして大人一名。県立北九州高校「魚部」のメンバーである。その名のおお、魚や水生生物を研究する若き研究者たち。ホームグラウンドならぬホームリバーに分け入っていく部員たちの後を追いつつ、おっかなびつくり歩みを進める。

ユニフォームの「魚部スーツ」は、いわゆる「胴長」。着てみると、水圧で足元が固定されるためか、思いのほか歩きやすい。おお、おお。水の冷たさも気にならず、世界が広がったような心持ち。なにやら、浮かれる。

今日の活動目標は「初冬におけるカワアナゴの生態観察」。浅瀬や流れのあるところなど、思い思いの場所で川底の砂を足で巻き上げては、又手網と呼ばれる大型の網で掬い取り、中身を

調べる。「一網入魂」をキャッチフレーズにするだけあって、悠々かつ繊細な網捌き。堂に入っている。

「川の状態は水が出るたびに変わり

われら磯の子、川辺の子
「魚部」を知らなきゃ、
モグリだよ。

福岡県立北九州高等学校 魚部

写真=長野陽一 文=大谷道子

ら、自身も忙しく網を操る。その姿は、大きさは違えど、少年そのもの。魚の捕り方、育て方、標本化まで、先生を含めた部員間で実践的に教え合う。「好き」同士ならではの、和気あふれる空気である。

発足は1998年春。文化祭を控え、休部状態だった理科部に、「川に入って魚探しをしよう」との井上先生の呼びかけに応え10名の帰宅部生徒が入部したことからは、部の歴史が始まる。最初の文化祭展示「紫川の魚展」の成功を機に、理科部は完全に魚シフトに舵を切り、いつしか部活動の合言葉は「今日、魚部る？」に定まった。

「粘り強かったり、淡々としてたり、子どもたちはそれぞれ。概して、おとなしい子が多いかな」と井上先生。なるほど、志を同じくする仲間を得て「水を得る」というのか）伸び伸びとした表情である。現在、在籍している11、12代目まで、代々、自然の中のささやかな営みを見つめる心優しい少年少女たちは、紫川をはじめ近郊の川や干潟で研究を重ねてきた。

バケツの中に続々と集まってくる生

福岡県立北九州高等学校 魚部

地域の自然環境を学び、成果を保護に生かす「知ること、伝えること、そして守ること」をモットーに活動。その成果は、北九州市立水環境館（小倉北区）での展示、JR 城野駅への「紫川ミニ水族館」の設置など、市内外で注目を集める。北九州市環境賞（奨励賞）ほか受賞、表彰多数。これまでに2冊のオフィシャルブックを発行し、また研究成果を『北九州の淡水魚 エビ・カニ』（北九州市立自然史・歴史博物館）『福岡県の水生昆虫図鑑』『北九州の干潟BOOK』（同部刊）にまとめた。公式サイト『魚部ってる?』（<http://www.gyobu.jp/>）でも情報発信中。



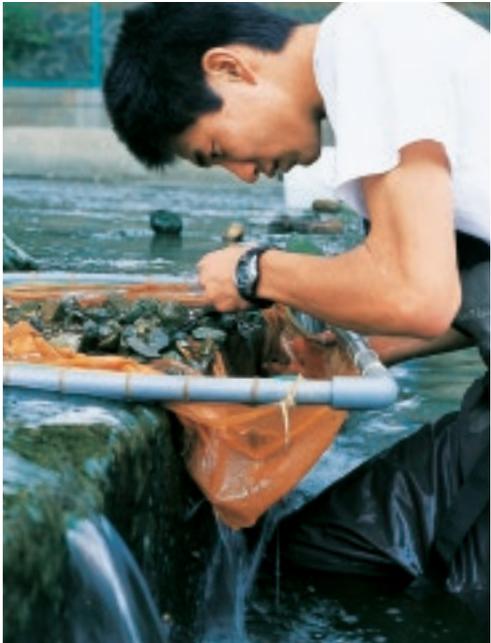
き物たち。井上先生の担当科目は、意外にも国語である。海を臨む若松生まれで若松育ち。「好き」がまず先に立つからこそ生まれた、理科系とは一線を画す実践的なアプローチで水辺に向かい、これまで部員たちとともに2冊の図鑑をまとめあげた。

「自分たちのすぐそばにいる生き物が面白いと思う。漁師さんが獲る魚と違って、漁業価値はないかもしれないけど、立派な自然の構成員。学術的に価値があるかないかだけでなく、身体を使うからこそ得られる発見があります」

創部2年目、初代部員たちの卒業前からは、学校の中庭のビオトープ化に着手。数年の作業を経て完成したそこでは、絶滅危惧種指定の市内産ゲンジウの保護を行うなどの成果を挙げてきた。現在も市の建設局などとの合同調査に加わったり、市内の小、中学校でゲスト・ティーチングを行ったり。魚部というネーミングを含め、ワン・アンド・オンリーの部活動として、いま

や全国に名を轟とどろかす。

危機もあった。2003年春、3代目の部員が卒業した後、新入部員が入らず、絶滅危惧「部」に。しかし、そこへ入部してきた型破りな「伝説の4代目」が、部を再び生き返らせる。



「魚に興味があるというより『なんか楽しそう』で入ってきた初の女子部員3名に、相応な生き物好きの男子2名。インパクトのある子たちだった。第1回の企画展を行ったのも、この年です」。その後も年々、個性あふれる部員が入部しては、青春の思い出を

作って卒業する者、魚部をきっかけに研究の道へ進む者など、それぞれが人生の裾野を広げつつある。

おおー、と一隅で声が上がった。バケツの中に放たれたのは、体長1センチ半にも満たないカワアナゴの稚魚。川で孵化ふかして海に下り、遡上そじょう

してさほど経たないものと推測される。門外漢の目には小さな黒い魚（まったく、面目なし）だが、一同にとっては沸き返るほどの大発見。井上先生にいたっては、「あと1週間早ければ、本（当時製作中だった『北九州の干潟BOOK OK』）に載せられたのに！」と、地団駄を踏んでいる。

「今の時期にこの大きさか、というのが僕らにとっては発見ですよ。やっぱり……モチベーション高くない以前に、こつちがちやんと見えないということもあるんだな。慣れないで、ちゃんと見ないと」

発見も、成長も、すべては水とともに。いつまでも青い日々のときめきはらみ、川は清らかに流れ、海へ注ぐ。



特集

海よ、
波よ、
魚よ。

この街には、自慢の海が三つある。
海は一つじゃないのかい？
そんな声が聞こえても
いやここでは、数えて三つ。
うまい魚がそれぞれ揚がると
土地の誰もが胸をはる。
一つ、豊かな干潟、周防灘。
二つ、外海ゆられて響灘。
三つ、荒ぶる潮の関門海峡。
ならばこの目で、この舌で
海と魚を味わいたいと
漁師を訪ね船に乗り
街を背にして、向かうは海原。

写真Ⅱ長野陽一 文Ⅱつるやももこ 絵・題字Ⅱ牧野伊三夫



本名はガザミだが、一般的にはワタリガニ。通称どおり、海流に乗り季節によって生息場所を移動する。美しい青色の足と紫色の立派なハサミを持っているのが特徴だ。このハサミはなかなか強靱。「指を挟まれたら相当痛いよ」と義一さん。そのため、海上で片側を切り落としてから、いけすへ。

周防灘（豊前海）／曾根漁業協同組合
干潟のめぐみは、
脈々と。



時刻は午前6時半、小倉南区にある
曾根漁協。東の地平がオレンジ色に染
まり始め、江戸時代に干拓されたとい
う曾根新田に後光が差し始めた。あの
光の向こうには海がある。四国へと続
く周防灘、北九州の一つめの海だ。
やがて、毎朝恒例の小さな競りが始
まる。20名ほどの仲間
人が競り台をぐるりと
囲んでいた。

「よろしくおねがい
します」

礼儀正しいあいさつ。
それを合図に競り子が、
一つ目の箱に、手かぎ
を引っかけてくるりと
回した。

「はい、ワタリ。お
いしいよ。声出して〜」

お得意さんへの配達、小商い、今晚
のおかず用。糧を求めるやりとりは、
誰にでもわかる言葉でのんびりと進む。
競りに負けたおばあちゃんに、落とし
た相手が「ごめんね」と声をかける。
この海のそばにはずっと昔から、やさ
しい光景と生活の匂いがある。



船に乗り半世紀。恵良義憲さんは曾根の海を眺め、格闘し、親しんで生きてきた。今は息子とともに漁に出る。

曾根の海岸から海域にかけては、砂
と泥が入り交じる干潟が広がっている。
その面積は約500ヘクタール。ため
しに東京ドームならぬ、北九州メデイ
アドームに換算したら、144個分に
相当した。この広大な環境が曾根の、
周防灘の、漁業の一端を支えている。

通常の海水にくらべ、干潟にはプラ
ンクトンを含む有機物が豊富だ。それ
を求めて、カニなどの甲殻類やさまざ
まな魚介が集まってくる。さらに、街
の西にある貫山を水脈にした貫川をは
じめ、竹馬、大野、朽網という4本の
川の水が海へと流れ込んでいるから、

河口付近には、真水と海水を行き来す
るウナギやアナゴも生息するのだ。野
鳥が曾根に飛来するのは、彼らの餌に
なる魚が豊富だからにほかならない。
多くの生物が暮らしている干潟には、
豊かな食物連鎖の生態系が成り立って
いるのだ。

少々話のスケールが
大きくなってしまった
けれど、ここで暮らす
人、ことに海の仕事に
従事してきた人々に
とっての環境は、もつ
と身近な営みの上に成
り立っている。自然は
与え、それを人は受け
取る。親の代から子の
代へ、手から手へ渡さ
れた日常が、漁業とい

う仕事となって受け継がれてきた。

訪ねた網元も、曾根で漁師を続けて
きた一家。3代目を継ぐ恵良義一さん
の船に乗って、ワタリガニを獲るカニ
籠漁の現場を見せてもらうことになっ
た。漁協で待ち合わせて、車で5分ほ
どの港へ移動する。



獲れたては炭火で焼くのがお勧めだ。「豊前海一粒かき」は、1月から3月までが、最もおいしい時期という。

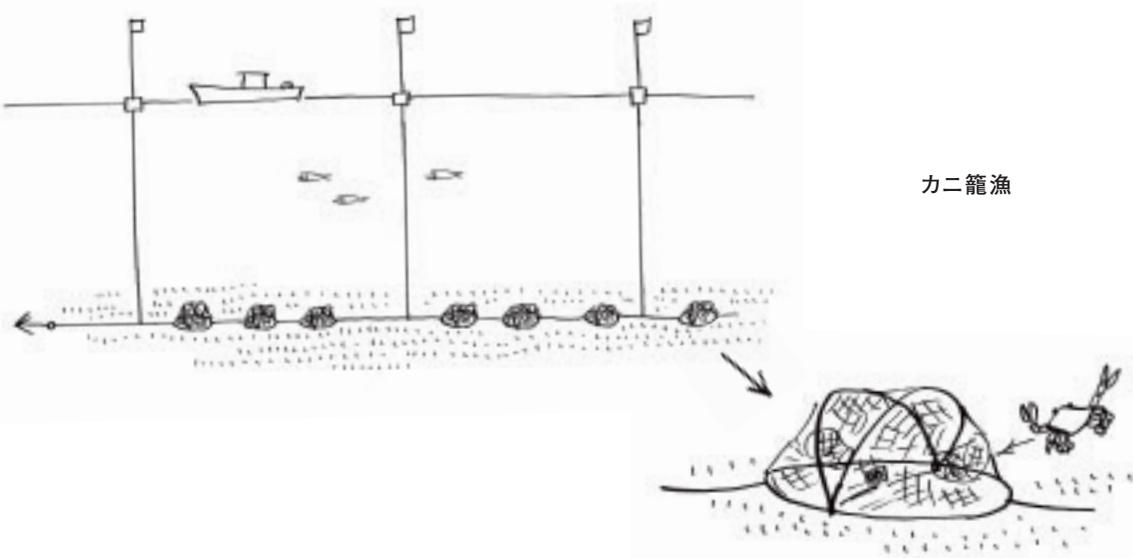
風はない。しかも、数日前に寒波が
通り過ぎたとは思えないほどのポカポ
カ陽気だ。長靴に履き替え、レインコー
トを着込み、ライフジャケットを装着
すれば準備は完了。完全防備のせいで、
額にうっすらと汗さえ浮かぶ。

「今は、カキの水揚げの季節とのちよ

でに乗り込んでいる。我々も後へ続く。
いよいよ出発だ。

船は港内を抜けると、ぐんぐんぐん
ぐんスピードを上げていく。ぶおおー
エンジンの爆音で、やがて話し声はか
き消された。ほどなく、曾根の海上の
シンボル、間島が見えてきた。干潮時
には、海岸とこの島を結ぶコンクリー
トの道が現れ、2キロほどの距離を歩
いて渡れるという。隣には、さらに小
さい羽島がある。右手、はるか向こう
には、約4年前に完成した新空港と街
を結ぶ海上の道が太陽に反射してキラ
キラとまぶしい。

船のスピードが緩んだ。どうやら目
的の場所に到着したようす。目印とな
る旗のついた浮きを、一人が慣れた手
つきで持ち上げる。浮きには全長15キ
ロのロープがつながっていて、20メー
トルごとに計75個のカニ籠がくくりつ
けてある。カニ籠漁は仕掛け漁。ドー
ム状の網籠に、餌となるサバなどの魚
のブツ切りを入れてひと晩ほど海に沈
め、ワタリガニを罠に誘い込むとい
う仕組みだ。



カニ籠漁



競りを仕切る“競り子”と“書記”は、恵良雄一さんと計子さん夫婦（写真右）。ご主人の定年後、生まれ故郷へ戻って今の仕事を任された。左は、題して「おかずセット」。タチウオ、レンショガレイ、コハダ、シビイカなど、いろいろ楽しんでお買い得。



朝市にて。松本美穂子さん（左）と山田ケイ子さん（右）。松本さんは夫婦で船を持つ漁師。最近、息子が後を継ぎ、親子で漁に出るようになったとうれしそうに話す。



漁師二人がかりでロープをたぐり寄せ始める。すると籠と一緒にカニたちが、面白いくらいにどんどこ揚がってくるではないか。獲れたては恐ろしいほどツヤツヤで、ごつごつとした斑点模様のハサミを大きく広げて「食われてなるものか」と怒っているようだ。「おお!」「わー!」と、我々見学者一同は、焼くか? 蒸すか? とのんきに歓声を上げる。

一方で、三人の漁師は無言で仕事をこなす。見事な連携、あ・うんの呼吸は乱れることがない。たんたん。その言葉がしつくりくる。毎日を繰り返すことで、体は仕事を記憶する。筋肉に染みついた労働の、なんと力強いことよ。

「いつから海に出ているのですか?」。義一さんに尋ねてみた。

「7歳のときに初めて親父の船に乗ったんよ」

父親の仕事を手伝うようになってしばらく経った17歳のころ、大きな台風がやってきた。

「シケのときはね、クルマエビがよらかかったんよ。今、ここいらでエビ

はほとんど獲れなくなってしまったけどね。親父は81歳やけど、若いときは休みなしで毎日船を出しとってね。そんなときも出すつちきかんから」

義一さんはしぶしぶ父についていた。海上は予想以上の雨と風。吐き気と闘いながら船にしがみつくのがやっとの状態。「もう、怖くてね。具合は悪いし。そんなとき、漁師には絶対になるまいと心に誓ったんよ(笑)」。

父は、とりあえず近くの間島に船を着け、息子を降ろし再び漁に戻った。息子は、水産高校を卒業後、会社勤めの道を選んだ。

「ときどき親父の手伝いはしよったけどね。あとは、ウナギの仕掛け漁は昔からここでやとったよ。小遣いかせぎやね」と義一さんは笑った。

海へと戻ったのは10年前だ。2年前に、気の合う若い衆で「セイゴ会」という名の漁師の集まりを結成した。「自主グループみたいなもんやけどね」と、義一さんは言うが、会の名をスズキの稚魚の名前からとったのは、出世魚よろしく、自分たちも、この海の漁業も、大きくたくましくなっていきたいから。

漁師の仕事のあり方や、水産資源をどう守り伝えるか。曾根の漁業の将来に仲間と知恵をしぼる。

「去年、みんなで四国一周して、いろんな漁業を見てきたんよ。今年は、カキ筏を協同購入したから、来年は宮城にカキ養殖の現場を見に行きたいと話してるんやけど。まずは金を貯めんといかんね」

漁師も勉強が必要。ワタリガニも、獲るより育てるのが先決、と。

毎年、漁協単位で種苗(稚ガニ)を放流しながら漁をする。水揚げしたカニの大きさをその場でちくいち確認するのも、成長が足りない13センチ以下のものを海へと還すためだ。脱皮したての軟らかいものも逃がす。あと2週間も経てば、殻が硬く大きくなり、身が入る。それまで待つ。

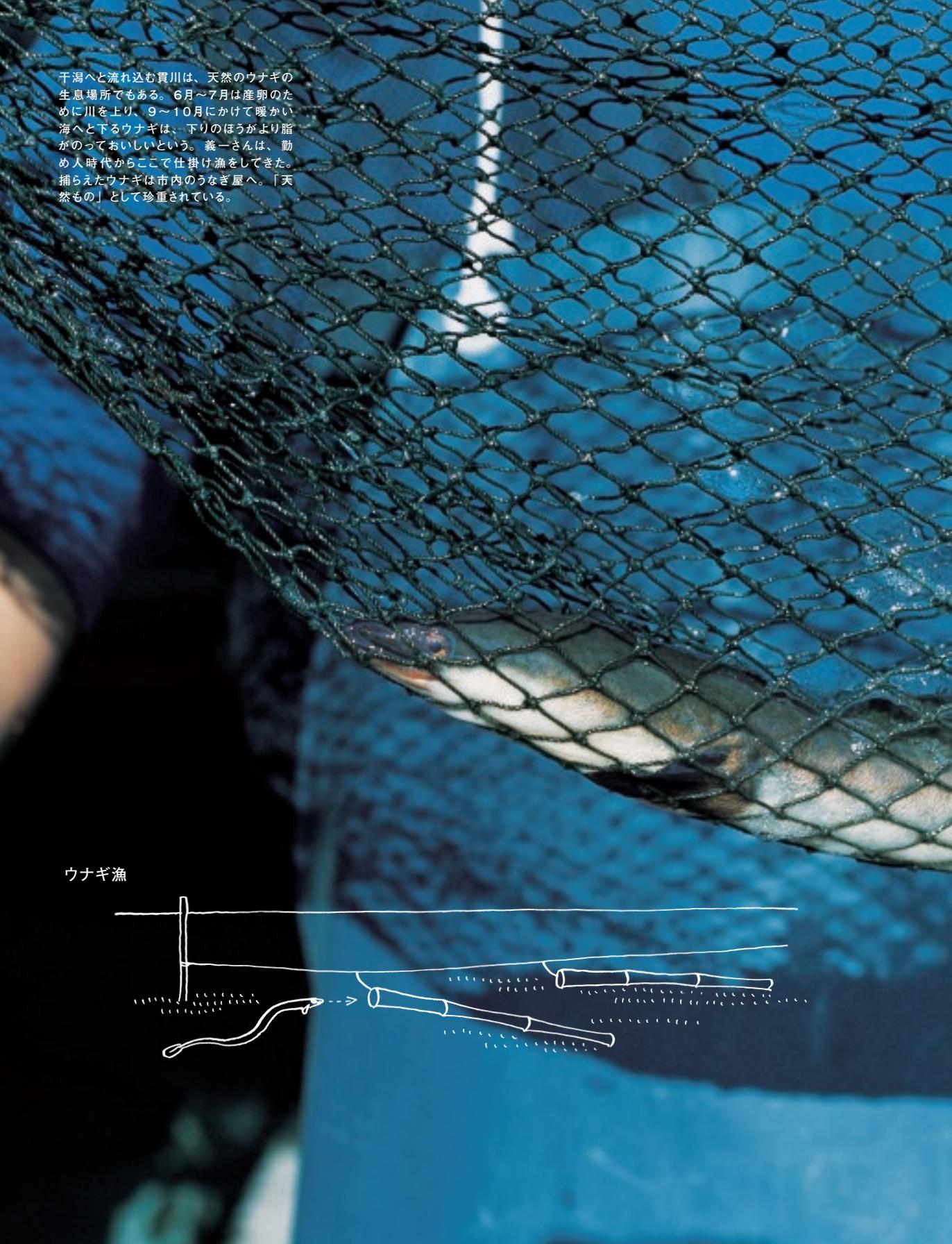
「待っている間に、お隣の大分県の漁場へ行っちゃいませんかね」。同行の一人が心ないことを言っても、義一さんは高笑い。守るためには辛抱も必要、などと口に出しても意味がないことは、この人がいちばんよく知っているのだ。

埋め立て、建設、否応なく起こる気象の変化……。父親の後を継いだ、下は30代後半から上は50代までのセイゴ会の漁師たちは、子どものころから目の前にあった周防灘・曾根干潟の、変わらぬ豊かさや変化せざるを得ない環境、その両方をおのれの目で見て知っている。そのほとんどの漁師が、一度は海から離れ、違う職業に就いた経験がある。だからこそ、故郷の海を静かに、温かに俯瞰する。

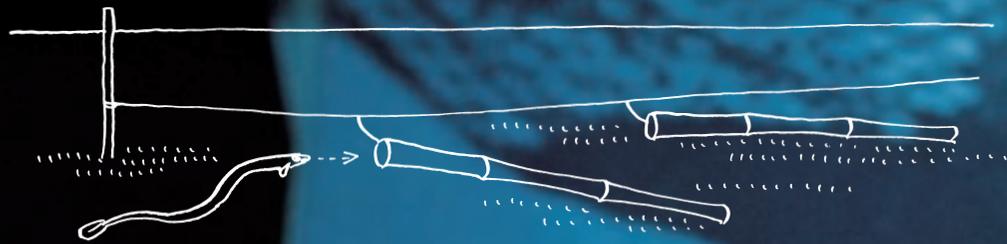
クルマエビは減った。ノリの養殖も難しくなった。その代わりに、カキの養殖は軌道に乗っている。味にも自信がある。他の漁協とも協力し合い、「豊前海一粒かき」という名前で全国へ産地をアピールしたいと、力を注いでいる。若い世代の漁師はいま、漁業という仕事をいかにして継続させていこうかと懸念だ。

変わる海と変わらない海。どちらが正しいかはわからない。でも、景色も人も生活も時とともに少しずつ、ゆっくりと移り変わっていくものだ。だからこそ人は、脈々と伝わるものを「めぐみ」と呼んで尊ぶのにちがいない。

干潟へと流れ込む貫川は、天然のウナギの生息場所でもある。6月～7月は産卵のために川を上り、9～10月にかけて暖かい海へと下るウナギは、下りのほうがより脂がのっておいしいという。義一さんは、勤め人時代からここで仕掛け漁をしてきた。捕らえたウナギは市内のうなぎ屋へ。「天然もの」として珍重されている。



ウナギ漁





響灘／岩屋漁業協同組合

漁師、
サワラと回遊す。

盛大に飛沫を上げて、今まさに海面に姿を現したサワラ。海の蒼色に銀色が映える。この日の成果は3本。限られた時間内の漁には大漁御礼。なかには体重4キロを超えたものもあった。曳縄釣漁には、サワラ以外にも、タイやヒラス、ブリ、時にはサメ！ もかかることがあるという。



揚がったばかりのサワラの、ピンっと尖った背びれや尾びれは、透明のゼラチン質に覆われて艶を帯びている。ところで、サワラは出世魚。サゴシ、ナギ、と呼び名が変わっていき、体長60センチ以上のものを一般的にサワラと呼ぶ。刺身は、昔から「刺身で皿をなめる」ほど美味とされた。

ひびきた
響灘の海上から陸を見ていた。遠

見ヶ鼻に立つ灯台と、岩屋海水浴場の白い浜が目に入る。進行方向に直ると、さすが外海、水平線がまあるく広がった。べた風、そして晴れ。気分よくほうけていると、タツブン、タツブン。波が船体にぶつかる音が、レゲエのリズムに聞こえてくる。タツブン、ンチャツ、タツブン、ンチャツ、やっぱり似ている。毎日船に乗っていると、ひよんな発見もあつてたのしい。

市の北西に広がる響灘は、対馬海流が流れる好漁場。沿岸の海では、サワラ漁が盛んだ。本日の我が船長、本



本田勝さんは、無口だがとても気のやさしい漁師だった。それは、物腰すべてに表れている。

田勝さんは、若松区、岩屋漁協の曳縄釣漁師である。トロリーングとも呼ばれるこの漁は、サンマやイワシなどを餌に（季節によっては疑似餌）する。釣り糸を垂らしたまま船を走らせ、海流に沿って回遊している獲物がそれに食いつくのを待つというもの。

満足する量を仕留めるまでにかかる時間は、その日の運次第だ。どの漁にも経験と勘は不可欠だけれど、仮に、網漁を瞬発力、仕掛け漁を知恵の仕事とすれば、釣り漁はまさに忍耐。勝さんは、周囲も認める粘り強い漁師だと聞いた。

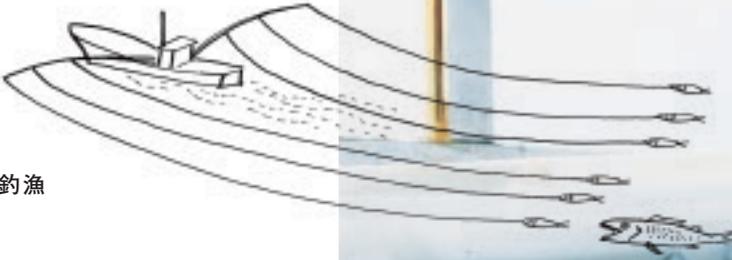
「昨日は朝出て、夕方4時くらいまで船の上におったかな。海の中は見えんからね。今日魚がおるかはおからんよ」。勝さんは、にやりと笑った。朝から景気が悪いじゃないですか。それには答えず、舵を取る。それにしても。サワラ（鱒）といえ

ば春を知らせる魚。なぜ今の時期に？

回遊するサワラが、沿岸へ最も近づくのは産卵の時期の春。人目につくので春を匂とする魚として知られるようになったのだ。でも、実は11月から2月下旬の寒い時期のほうが、いちばん脂のつておいしくなるのだとか。「寒いと動きは悪くなるけどね。ここ20年くらいは、年中釣れるよ」。昨今騒がれている海水温上昇の影響もあるらしい、と勝さんが教えてくれる。おいしい魚をいつでも食べられるのはうれしいが、少々心配な話でもある。

前方には馬島、藍島、少し遠くに、白島が見えた。沖には、何隻もの漁船が出ている。そのほとんどが曳縄釣漁の船だとわかるのは、船体中央から、触覚のような2本の竿を、ピンツと斜めに伸ばしているから。波間に光る白い船体は縦横無尽に走り回る。

曳縄釣漁はたいがい一人で海に出るといふ。そばに話し相手はいない。ゆえにか、釣り糸をセットしている間にも、どこぞの船からの無線が頻繁に入ってきた。「5本獲れた」と喜び報告。「備蓄（白島石油備蓄基地）のそ



曳縄釣漁

操縦室は漁師の書斎。魚群探知機とGPS機器に並んで、一眼レフのデジカメや急須とマイカップなども置いてあった。勝さんは7人兄弟。父親は網と一本釣りの漁師だった。初めて海に出たときも父と兄弟が一緒だった。その後、男兄弟はみな漁師に。けれど、自分は勤め人になって、休みの日を海の上で過ごした。船を持ったのは20年前。定年後は漁師がしたいとずっと思っていたという。現在70歳。漁師歴は10年あまり……。とつとつ話は続く。



ばにおったけど何も獲れんね」と情報提供と少しのグチ。「手かぎも餌も取られた！ 魚にゼーんぶ持っていかれただけ。腹も立たんよ（笑）」。嘆きの声等々、男たちは、電波に乗せて、いいことも悪いことも報告し合う。

ヘミングウェイの名著『老人と海』

の中で、老齢の漁師サンチャゴは、船の上で孤独を噛みしめながらも、海洋のうねり、空に浮かぶ雲や飛び去る鳥を見て、「海の上に孤独はない」と語るが、ここ響灘にも孤独はない。漁師は獲物と仲間と回遊を続ける。

しばらくの平穏の後、勝さんが1本の糸をた

ぐり寄せた。「なんか、来たね」。釣り糸の端を、船体に携えた自動リールに引っかける。巻き上げが始まった。素人には何も予感がない。身を乗り出して、尋ねる。

「サワラですか？」

「魚だね」

期待はするなと言われたようで、しばらく黙って仕事を見守った。

すると20メートルほど先から、銀色に光る物体が波をはねのけ飛沫を上げて、糸に釣られて近づいてきた。間違いない！ 目の前まで来たサワラを、船に引き揚げる。手かぎを構え、脳天



港では勝さんの妻・和嘉子さんがお出迎え。「わたしは船酔いをしてしまうから、船には乗れん」と笑う。

を突いた。体が大きく跳ね上がる。

針のついた餌をすっかり丸呑みにした口は、苦しそうに大きく開いている。中からのぞく鮮血のように赤いエラ、びっしりと並ぶノコギリのような歯に鳥肌が立った。銀色と青が溶け合い輝くその体は、溜息が出るほど美しい。

「おらんと思ってもおるもんやねえ」。漁師の表情もほぐれた。我々に立派な魚を見せたいと思って緊張していたのかもしれない。1本目を仕留めた後、勝さんは饒舌になった。

「カメラが趣味でさ、船の上で朝日を撮るのが好きなんよ」と。自宅の窓からその日の波を眺め、天気によければ夜中からでも漁に出る。まさしく海は勝さんにとっての庭なのだ。

この日の獲物は3本。陸に揚げたサワラはすぐに氷とともに箱に納められ、最後にささやかな化粧がされる。船や漁師の名前が入った紙札を、魚の胴体にそつと乗せるのだ。

サワラは鮮度が命の魚だと土地の人から聞いた。そして本当の味わいを決めるのは、水揚げ後の漁師の扱い、しめ方だ、と。小さな札はお墨付きのようなものなのだ。「俺の魚だ、どうだうまいぞ」と、漁師の言葉を代弁する。「マサル印」の1本は、すぐに奥さんの手で刺身になった。切身は、歯ごたえがありながら、口の中でやさしく溶けた。こうして、今日一日の海は、あつというまに腹の中に収まった。

竿を立ていざ出陣、の図。左右各3本ずつ、計6本の釣り糸を垂らして、時速10キロ弱で、海の上を走り回る。響灘沖は、福岡から関門海峡への航路筋にあたる。この果てしない海の上で、漁師が投げたリードに1匹の魚が食いつく。広い海原を目の前にして思う。この遭遇は奇跡的だ。



図版：グスタフ・クリムト 《パラス・アテナ》 1898年 油彩、カンヴァス 75.0×75.0cm

北九州市立美術館友の会20周年事業

ウィーン・ミュージアム所蔵

クリムト、シーレ ウィーン世紀末展

Kunst in Wien um 1900 Meisterwerke aus dem Wien Museum

新しい芸術を目指そうとする、芸術家たちの思いが渦巻いていた19世紀末のウィーン。本展では、特にその時代を代表する画家として人気の、グスタフ・クリムトとエゴン・シーレを中心に、同時代の作家らの作品約120点を展示。ウィーンが最も輝いた時代の、彩りと活気を伝える。

好評開催中(2月28日回まで)

開館時間／9:30～17:30(入館は17:00まで) 休館日／毎週月曜日

北九州市立美術館・本館

〒804-0024 北九州市戸畑区西幡ヶ谷町21-1 TEL.093-882-7777 <http://www.kmma.jp>

観覧料／一般1,000(800)円 高・大生600(400)円
小・中生400(300)円 ※()内は前売および20名以上の団体料金

主催／北九州市立美術館、読売新聞西部本社、美術館連絡協議会
後援／オーストリア大使館、NHK北九州放送局、九州旅客鉄道株式会社、西日本鉄道株式会社、北九州モノレール、筑豊電気鉄道株式会社
協賛／ライオン、清水建設、大日本印刷、北九州市立美術館友の会
特別協賛／第一交通産業
協力／日本航空



眺めのいい、美術の丘

北九州市立美術館は、北九州市の中心部、戸畑区高見丘陵の緑のなかにあります。美術館からは市内を一望でき、八幡、戸畑、小倉の町並みや、響灘や対岸の下関、晴れた日は関門橋も望むことができます。北九州市を紹介するには絶好の場所で、市外からも多くのお客様が訪れます。ドガ、モネ、バスキアなどの名品をはじめ北九州ゆかりの作家などコレクションも充実。周囲には、都会に残された自然林を生かした公園が整備され、彫刻の点在する森の小径を散策できます。皆様的心と身体のリフレッシュの場として、ご利用ください。

再興第94回院展

長い歴史と伝統を誇る日本画の団体・日本美術院が主催する「再興第94回院展」が春の訪れとともに北九州市立美術館分館にて開幕します。

本展では日本美術院同人作家の新作33点を始め、受賞作品、および九州出身・在住作家の入選作品を含む72点を展示します。2009年12月2日に亡くなられた平山郁夫は院展への最後の出品となりますが、衰えを感じさせない壮大で幻想的な作品でゆるぎない存在感を示しています。ペテランから気鋭の若手まで、新たな日本画の創造に挑む作家たちによる氣迫に満ちた作品をご堪能ください。

2010年4月16日(金)～5月9日(日) ※会期中無休
開館時間／10:00～20:00(入館は19:30まで)

北九州市立美術館・分館

〒803-0812 北九州市小倉北区室町一丁目1番1号 リバーウォーク北九州5階 TEL.093-562-3215

観覧料／一般800(600)円 高・大生600(400)円 小・中生400(300)円
※()内は前売および20名以上の団体料金

主催／北九州市立美術館、日本美術院、西日本新聞社、TNCテレビ西日本

おかげさまで
生誕100年
CHIGUSA 2014

“2014年に生誕100周年を迎えます”
www.chigusa.co.jp

千草ホテル
Chigusa Hotel

☆仰星学園高等学校 何かにつまづき、生きてゆく道しるべが見えない…。仰星はそんな若者たちの夢先案内人。

個性を重視、希望の光を輝かせます!

当校に寄せられた保護者・生徒の声(ほんの一例です)

<p>仰星学園との出会い、入学のきっかけは…(1年生保護者)</p> <p>中学校の先生から、心に傷を持った子どもを助けてくれる学校がある」と聞き、オープンキャンパスに参加してみました。今の子どもが抱えている問題についての講演や、学校行事等の様子聞き、すごく熱心な先生方がいらっしやることを知りました。色んな状態の子どもたちが入学後に変わっていったと聞き、そこに私も望みを託し入学させました。</p>	<p>この学校に子どもを入れて本当に良かった(3年生保護者)</p> <p>中学3年生の頃から不登校になってしまい、自分で自分を責めているところがありました。果たして高校に毎日通えるだろうか、入学までは本当に心配でした。しかし、始めてみたら毎日通えたのです。“この学校に子どもを入れて本当に良かった”と思っています。</p>	<p>安心できる学校(3年生)・編入生</p> <p>先生が生徒一人ひとりの話をちゃんと聞いて、気にかけてくれるから安心です。他の高校に行っていたら、たぶん続いていなかったと思います。多かれ少なかれ、みんな何かがあって心にモヤモヤを抱えていたりするけれど、そんな子どもちゃんと通えるから大丈夫。</p>
---	---	--

僕らの道は、ここから始まる。

●全日制普通科 単位制併用特別教育認可校
学年の枠を取り払い、3年間に必要な単位を習得し卒業するシステムです。

平成22年度 **生徒募集** 出願期間 平成22年2月1日(月)まで 試験日 平成22年2月2日(火)

※詳細は当学園HPをご覧ください! <http://www.gyoseigakuen.ne.jp>

学校法人仰星学園
仰星学園高等学校 〒806-0018 北九州市八幡西区平尾町1番1号
TEL.093-663-6037 FAX.093-663-6038



ストン。甲板に落ちたタコは、放射状に開いた足をきゅっとすぼめて、頭を持ち上げる。関門のタコは立って歩くというのはまさにこのことだ。ちなみに500グラム以下の小さなタコは、その場で海に放流する。資源の枯渇を防ぎ品質を維持するための、現代漁業の大切な取り組みだ。

関門海峡／北九州市漁業協同組合平松支所
潮騒と喧噪と
スパー母ちゃん。

漁船に乗せてもらっているうちにわかってきたことがある。ひとくちに「漁」といってもその方法はさまざまで、船が、漁師が、違えばひとつとして同じ仕事はないということだ。言葉を海に置き換えてもそれは同じ。環境が変わればそこに生きる魚もまた、いろいろ。市の境界の約半分を、海に接しているからこそ、土地の間は、違いを見て食べることが出来る。

北九州の人々が、「海は三つ」と自負する気持ちに賛同だ。

関門海峡は瀬戸内側の周防灘と外海の響灘をつなぐ、Vの字形に続く海の道。北九州市と下関が対峙する細長いすき間で、潮瀬は、潮流も潮汐も気候も違う二つの海を行ったり来たり、干満を繰り返す。常に新しい海水をたたえているからこそ、タコやその餌となるクルマエビやカニ、多くの豊富な魚が育つ。

「関門海峡たこは味が違う」。初めて



引き上げたタコ壺は、タコを捕獲後、すぐさま海へと戻される。潮の流れを読みながらの軽やかな動きに感嘆。

平松支所を訪ねたときに聞いた。潮が速い場所で育つから身が締まっている。歯ごたえはあるけれど、パツンと噛み切れる。そして噛めば噛むほど甘みがあつておいしい、と。そんなタコがいるならぜひお目にかかりたい、いや、食べてみたい。勇む我々を関門海峡の

コに夢中になって海に落ちたらいけんよ。そしたら最後、あつというまに流されるつちや」。

足元を見ればすぐにわかった。水面は、小さな波紋を描き、サーサーという音を立てながら、船の進行方向と同じ西の方角、響灘へ向かって流れていく。関門橋が架かる場所、最も潮流の速い「早瀬瀬戸」からは少し距離があるが、迫力は充分だ。今日は中潮、潮の速さは9ノット。時速にして20キロ弱というから、疾走する自転車と同じくらいの速さで足元の水は満ちてきている。流れの渦の中にいる。そう思うと興奮した。

やんちゃな海峡では、漁師の腕が試される。「2日間海に沈めたタコ壺を引き上げ、タコを捕獲し、再び壺を海に沈める」。これがタコ壺漁の一連の動き。一つ5キロはある壺を、流れのある海の中から持ち上げるのはけっし



徳永信雄さんと愛子さん夫妻。海の先生はお父さん。いろいろ実地で教わりながらここまでできた、と愛子さん。

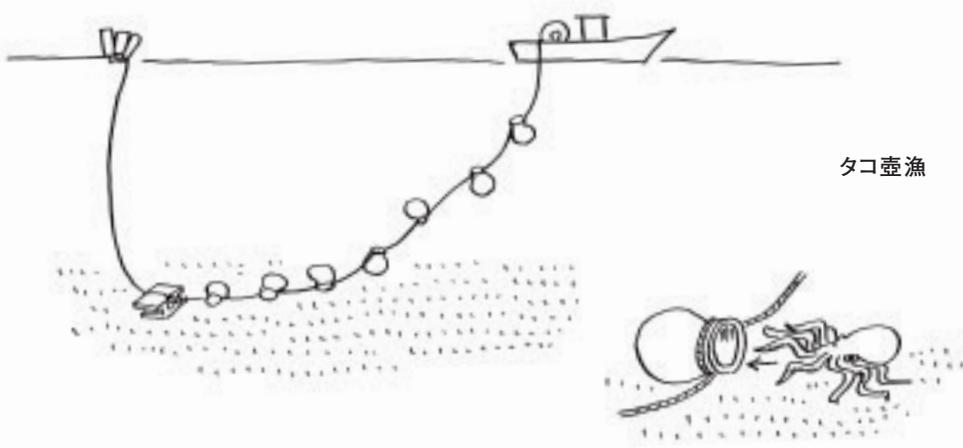
まったくだに中に連れていってくれたのは、「永信丸」の徳永信雄さん、愛子さん夫婦だった。

「タコ壺から出たら、歩きよる。逃げ足が速いよ、ここのタコは。わたしは絶対に逃がさんけどね!」。快活な声、いい笑顔。愛子さんは続ける。「タ

て簡単ではない。しかも、潮の流れに逆らつて壺を海に放り込めば、縄につながれた壺は、海の底で絡んでしまう。潮の流れを利用して、無駄な力を極力使わないように漁をするためには、潮汐の読みと、天気や風の見極めが肝心だ。しかも、潮があまり速すぎるとタ

コは壺に入つてこなくなり、たとえ一度入つても、居心地が悪いとすぐに出ていってしまうという。潮のスピードに合わせて漁するには、それなりのテンポとタイミングも必要になってくるのだ。

一つの仕掛け（ロープ）につながつ



タコ壺漁

ているタコ壺は50個。一度に6〜8か所の仕掛けを回るから、二人がかりで一日300個以上の壺をさばくことになる。「永信丸」の潮読みと舵取りは信雄さん、壺をたぐり上げ、タコをつかまえて、再び壺を海へと戻すのは愛子さんの仕事。海峡のベテランコンビは、こうして26年やってきた。

「わたし、昔から海が好きやけ。お父さんに『ついて来るか?』と聞かれたとき迷わず、行くつ!と答えたんだよ」と、愛子さん。以前、信雄さんが「うちのはスパー母ちゃんやけ」と照れくさそうに笑っていたことを思い出した。早朝からの漁。海から戻って家事万端を整え、漁協の集まりにも参加する。昔は子育て、今は孫の相手にぬかりなく、土曜日の深夜からは漁協主催の朝市の準備にとりかかる。とにかく働き者。母ちゃんが「スパー」たるゆえんである。

当の母ちゃんは、今まさにタコ壺を持ち上げて、甲板に並べながら中身を確認していた。その傍らで信雄さんが、片手で舵を取りながら、自動リールで巻き上げたタコ壺を次々と手渡す。



別名「寄せぐり漁」とも呼ばれる吾智網漁を、関門海峡に持ってきたのは、組合長、西口さんのご兄弟。スピードとタイミングを要する漁のため、運転の技術と、フットワークが必要となる。関門海峡たこも顔負けの健脚で、漁師が船上を走る姿は見もの。左、網の中でいっそう鮮やかな魚は、ペラ。



「いたよっ!」。壺を細腕で持ち上げて前に倒す。にゆるにゆる。思っていたよりも長い足が一本だけ出てきた。中をのぞくと、暗がりから、猫の目にも似た黄色の鋭いまなざしでこちらをうかがっているヒト、がいた。

やがて、甲板の上は、這い回る何匹ものタコでいっぱいになった。「タコは性根が強いけんね」と愛子さん。この人に認められたら、本望ぞ。ええい観念せい、タコども!

今や一年中、漁獲のあるタコだが、ここに至るまでには漁師さんたちの努力があったと聞いた。信雄さんは言う。「タコはね、アワビやウニと一緒に、勝手に獲ったら密漁やけん。ここはレジャーボートも多く出ているし、10年ほど前はみな勝手に釣りよった」。漁師みなで協力し、漁の途中にタコ釣りの人を見かけると、船を寄せて説得した。なぜ釣ったものを逃がさねばならないのか。そう言われるたびに一から説明をした。漁獲量が減っている。そのため産卵用の壺を海に沈める活動もしている。自分たちはタコを守らなくてはいけない。なぜならば、海は、

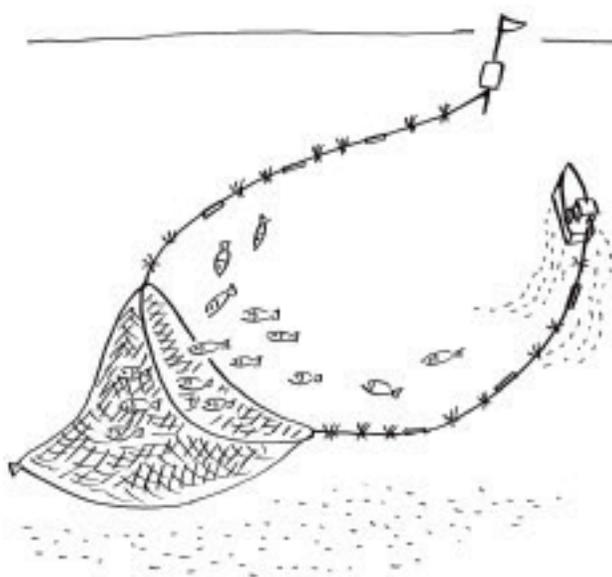
生活の場なのだ、と。

「お父さんは相手が納得するまで離さなかったよ」と、愛子さんは当時を振り返る。まるでタコのようなだった、と笑うが、後日水産課の方に話を聞けば、仕事をしながらの説得は、それはそれは大変だっただろうという。

「関門のタコはおいしいとお客さんが選んで買ってくれるのは、うれしいうちやね。味はどこにも負けんよ」。信雄さんが言う。「関門海峡たこ」という存在と名前が知られるようになってきたのはここ数年のことだ。

海峡にいたのはタコだけではない。というわけで、漁協の組合長、西口千歳さんの船に乗り、吾智網漁にも出かけた。平松の飛ばし屋? と漁師仲間評判の船は、海上を滑るように走る。この漁は、500メートルものロープのついた網を海に沈め、猛スピードで潮に逆らいながら船を旋回させ、魚たちを追い込み、そして一気に網を引き上げる。タコ壺漁とは大違いの、ジェットコースター並みの迫力に唾然とした。しかも、予期せぬ波飛沫で視界はほぼゼロ。尻もちをついた。途端

吾智網漁



に船が止まる。

二人がかりで、ゆっくりゆっくりたぐり寄せた網の中には、ベラやタイ、メンボウ(カワハギ)など高級魚が躍っていた。ああ、この限られた海、海峡の下にもたくさんさんの魚が生きて暮らしているのだ。

エンジンを止めた船上で、あらためて周囲を見渡した。海峡には、大小のタンカーやフェリーが途切れることなく往来していた。雑多な海の向こうに見えるのはなじみの煙突。この街の数々の産業は、海に向かって不屈の発展をしてきたのだと知る。そして、街の息吹をすぐそばに感じながら、漁業は世代を受け継いできたのだ。

翌日、小倉と下関を往復する関門フェリーに乗る機会があった。ビル並みの高さから見る海は遠く、海峡の潮流も他人ごとのように船は進む。すると沿岸から沖に向かって疾走する、一隻の漁船が見えた。豆のような小さな船体だった。今日も船は進む。そして家族の元へと帰るために漁に出る。そこに在るのは、どの国のどの海にもある、日常だった。



北九州学術研究都市 “彩りのまち、響きの”

自然が彩る、人と人が響きあう、人と自然が響きあう。



サクラ通り(春の道)



エコモール



モミジ通り(秋の道)

鳥瞰図



モデル街区整備事業 サトヤマヴィレッジ



「街」と暮らす
×
「自然」と暮らす

かつて人々が慣れ親しんでいた里山の風景を
住宅地の中に再現しました。
四季折々の自然を五感で感じる暮らし。
あなたもサトヤマ生活、はじめませんか。



GOOD DESIGN
サトヤマヴィレッジ
2008年度グッドデザイン賞受賞



“彩りのまち、響きの”の宅地分譲についてのお問い合わせ

北九州市 建築都市局 区画整理課
TEL.093-582-2469
受付時間 / 9:00~12:00, 13:00~17:00 (土日祝日定休)

北九州市小倉北区内1-1 北九州市役所 14F
彩りのまち 検索 <http://www.hibikino.jp>

サトヤマヴィレッジについてのお問い合わせ

株式会社 エス・コンセプト
販売センター **TEL.093-742-1833**
受付時間 / 10:00~17:00 (水曜日定休)

福岡市中央区天神2-14-38 伊藤ビル2F TEL.092-712-8585
サトヤマヴィレッジ 検索 <http://satoyama.s-concept.co.jp>

いい未来を世界に見せよう。

環境モデル都市 北九州市

紫川エコリバー構想

“環境モデル都市 北九州市”のシンボル事業として、都心部に太陽光発電等の新エネルギーを導入することで低炭素社会の未来像を形づくり、市民の「見える化・感じる化」を推進します。さらに、市民や来訪者に広く“北九州市”が拓く豊かな未来を示し、街の賑わい創出にもつなげていきます。



太陽光発電

環境モデル都市北九州市の都心部に賑わいの導線を生み出す太陽光発電



LED照明

太陽光によって蓄電されたエネルギーで夜の街並を彩るLED照明



太陽光発電ルーフ

プロムナードスペースの太陽光

アーケード(昼は太陽光)

アーケード(夜はLED照明)




電気自動車

低炭素社会の移動手段である電気自動車と自転車を積極的に導入

小倉都心を流れる紫川



風力発電

街中でクリーンな風を感じる小型風力発電を設置



コミュニティサイクル



屋上緑化

商業施設の協力等で街のオアシスを創る屋上緑化を推進



Green Frontier
環境モデル都市 北九州市

今朝のお魚、今夜のおかず
おいしい食べ方、教えます。

写真：長野陽一 文：大谷道子

鯖のたたき

ぐずぐずやつとると、
身が崩れるよ。

料理：本田和嘉子



(材料)

用意するもの

鯖(さわら)の刺身…柵
好みの薬味…玉ねぎ、青ねぎ、生姜
刺身じょうゆ



たこ焼きめし

関門海峡たこは、
歯ごたえがなきや。

料理：徳水愛子

(材料)

用意するもの

ごはん…温かいもの
茹でたこ
バター
調味料…塩、こしょう、刺身じょうゆ
青ねぎ

海から揚がったばかりの魚をさばいて食す——これ以上の贅沢があるだろうか。野性が求める味を、岩屋の鯖で試してみよう。「うちではもっぱらお刺身か、これ」と漁師・本田勝さんの奥様、和嘉子さんが勧めるのは、新鮮な鯖の柵をさつと炙り、香味野菜とともに食べる「たたき」。身がやわらかく、「ちよつとぶつけただけでも中の身に傷がつくんよ」というほど繊細な鯖を豪快に味わえる、シンプルかつ野趣たっぷりの贅沢な一品だ。

表面のぬめりのある細かなうろこを包丁で軽くしごいて落としたり、えらを外して内臓を一気に取る。「身が白みがかつとるでしょう? これは、脂がのつてる証拠」実は、獲れたてよりも、一日冷蔵庫で置いたくらいのもものが味わい深いという。血合いをよく洗い落として三枚におろしたら、水気を拭いて串を打ち、ガスでも炭火でも強火で皮目を一気に炙る。刺身にすると、皮にさつと熱湯を回しかけると、独特のくさみが取れるのでお試しを。

あとはスライスするだけだが、とにかく切れ味のよい包丁を使うこと。

「ぐずぐずやつとると身が崩れるよ!」
あとは、薬味の玉ねぎのスライス(ベストマッチ)、すりおろした生姜、刻んだ青ねぎと一緒に、刺身じょうゆで食べるだけ。野性万歳! 文明派(?)なら、残った新鮮なあらを、ぜひお吸い物や煮つけに。どちらでも、生姜を効かせるのがポイント。

刃を入れるのがためらわれるほどの美麗な茹で上がり(表紙参照)。足先まで旨みが詰まった関門海峡たこは刺身やブツ切りが王道だが、漁師さん宅は一辺倒ではない。「から揚げ、燻製…いろいろ試したよ。その中でもこれは好評。子どもにも大人にも」とスーパー母ちゃん・徳水愛子さんが勧めるのが「たこ焼きめし」。たこ焼きのめし? いやいや、たこ入りの焼きめし。

茹でたこを食べやすい大きさに切り、バターでじゃじゃっと炒めたら、塩、こしょうを振り、ごはんを入れてほぐす。味の決め手は、鍋肌から入れる刺身じょうゆ(甘みのあるものが合う)。仕上げに青ねぎをばらりと振れば、薫り高い逸品ごはんに。「でしょ?」でも、たこを入れすぎるとアゴが疲れるから、ほどほどにね(笑)。

生だこなら、まず頭の裏側に切り目を入れ、ひっくり返して内臓を切り離す(この時点でもまだ動くはず)。元通りにしたら、たっぷりの塩でもんでぬめり取り。

「これが最初はつらくって! 業者さんが洗濯機(ー)でやっていると聞いて、今はうちもそうしてる」と徳永さん(もちろん、洗濯機はたこ専用)。表面がさらさらしたら、たっぷりの湯でさつとゆがく。そして秘伝。茹でる前に大根で10回ほど叩くと、嘘のようにやわらかな煮上がりになる。

「なんでか大根だと、そうなるのよ。でも、うち(平松)の人たちは好かんね。だって関門のたこは、歯ごたえが命だから!」



あなごの八幡巻き

いつかは、
洞海湾産で。

料理 小畑由紀子（北九州市食生活改善推進協議会副会長）

（材料）

用意するもの
あなご…開いてあるもの
ごぼう
昆布と鰹（かつお）の合わせ出汁
生姜
調味料…しょうゆ、酒、みりん、砂糖
片栗粉…とろみづけ用
木の芽（あれば、好みで）



鯖のじんだ煮

甘くしないの。
人生と一緒によ。

料理 藤本博子（小倉北区貴船校区自治連合会会長）
嶋田隆雄（小倉北区貴船地域交流センター館長）

（材料）

用意するもの
青魚（今回は鯖を使用）…切身
小倉の糠
こんにゃく
海老…小型、殻つきのもの
調味料…しょうゆ、酒、みりん、砂糖
あり合わせの野菜…好みで
（仕上げに入れて軽く煮る。
浅漬けなどでも）

小笠原藩時代の保存食の由緒を持つ小倉名物「じんだ煮」（青魚の糠炊き）。身もふたもないことを言うと、小倉以外の家庭で作るのは不可能である。なぜならそこには糠がないから。「あるよ」と言う人、あなたの糠と小倉の糠は、全然、別ものだ。

「この人のはとくに別よ」と調理担当・藤本さんが言うのは、今回、糠を提供した嶋田さんの糠。むおお、確かに違う、豊潤な発酵香。複雑な旨み。もはや味噌に近い。「糠を乾煎りして、昆布かいいりこの出汁で練る。そこに昆布や生姜やこしょう（九州では唐辛子を指す）、山椒なんかを入れて、その家の味にするの」と藤本さん。

「可愛がれば可愛がるほど、味で応えてくれる。子どもと一緒にやね」と嶋田さん。

どうしても、という方のために伝授すると、青魚（目安800グラム）を流水で洗って血合いを落とし、水1.2リットルに砂糖大さじ2）、酒（1/2カップ）、みりん（1/4カップ）、しょうゆ（1カップ）を合わせて強火で煮立て、水気を拭いた魚とお供のこんにゃく（好みで）、味出しの小海老を入れ、アクを引いたら弱火にして、小倉の糠をたっぷり（2カップ強）溶く。あとはことごと、とろ火で炊くだけ。

「私ならもっと甘くする」という藤本さんに、「いやいや、甘くしないの。人生と一緒によ」と嶋田さん。そんな二人も、口をそろえるのは、やはりこのひとこと。

「あと白いごはんがあれば何もいらん！」

響灘から注ぐ洞海湾は、かつて天然あなごや車海老が獲れる漁場だった。高度経済成長の時代の一時、海は淀んだが、近年は水質改善が進み、魚が戻りつつあるという。再び、洞海湾産のあなごを食卓に！と祈りを込め、今も八幡、戸畑地区の家庭で作られるのが、あなごの八幡巻き。ん？八幡の「ヤハタ」巻き？

「はい。この地区に立ち並んでいた細長い煙突にちなんでの命名、と私たちは考えています」と言うのは、地元で地産地消を奨励する小畑由紀子さん。一理ある。

あらかじめ開いてあるあなご（今日は長崎産）を使うと手軽。頭を落としフィレ状にして、ごぼう（洗って皮をむき、20センチ長さの棒状に切り酢水につけたもの）を芯にし、皮を外側にして巻いていく。

「爪楊枝で留めなくても、鍋の底に敷き詰めればバラバラになりません」

鍋に出汁を張り、生姜の皮（2枚程度）、しょうゆと酒（各大さじ3）、みりん（同2）、砂糖（同1）を入れて煮立てたら、「煙突」を入れ落としぶたとふたをして、強火のまま10分煮る。取り出して食べやすい大きさに切り、残った煮汁に水溶き片栗粉で軽くとろみをつけて上からかければ、スピードメニューとは思えない、滋味あふれるおかずの完成だ。

「冷めてもおいしいので、お弁当にもいいですよ」と小畑さん。本当に、いつかは洞海湾産で、思う存分巻いてみたい。

CREDIT CARD × MILEAGE

STARFLYER CARD

デザインで選ぶステイタス。



年会費 永年無料

マイレージ機能付クレジットカード

詳しくは

www.starflyer.jp

マイページ機能などWEBが使いやすくなりました

朝市・直売、お食事どころ

三つの海を

食べ尽くせ。



とれとれ朝市 (北九州市漁協平松支所)

小倉北区西港町船溜り 特設会場
(国道199号「西港町東」交差点横)
☎ 093-571-0265 毎週日曜 7:00より開催
* 12月第3日曜～4月第2日曜までは休み。

売り切れ必至の地元で人気の朝市。「とれとれ」のその名のごとく、船の停泊所に面した会場へ、漁船が横づけして新鮮な魚介を運び入れる。「関門海峡たこ」をはじめ、メンボウ(カワハギ)やペラ、タイなどの魚も豊富に並ぶ。徳永夫妻(P31に登場)も毎週参加し、ゆがいたタコや、燻製、タコキムチ、から揚げなど、味と歯ごたえを存分に生かした加工品も提供している。また、併設のブースでは、地元八百屋さんの出店もあり。開始は朝7時からだが、買い物の勝負は開始後10分。ぜひとも、早起きのうえ余裕をもって来訪のこと。



フィッシャーマンズワーフ 汐入の里(物産館)

若松区大字安屋3710
☎ 093-742-4111
10:00～16:00
火曜休(祝日の場合は営業)

脇田漁港に、その日に水揚げされた響灘の魚が手に入る物産館は、週末ともなれば行列のできる人気店。開店15分前には店の前に並んでいたい。磯の時期は、ウニやアワビなどが豊富。サワラ、ヤリイカ、ヒラメ、タイ、アジなどが並ぶ。漁協のお母さんによる、その場で魚の内臓をきれいにし、お好みにおろしてくれるサービスもあり。包丁さばきに自信がなくても、安心しておいしい魚を手に入れることができるうえに、調理の仕方やコツも教えてくれる。また、店内では若松で採れた野菜も直売されている。



若松北海岸 おさかなロード

☎ 093-741-1557
(おさかなロードPR実行委員会)

国道495号線沿い、脇田～岩屋間を、通称「おさかなロード」と命名したのは、道沿いに暖簾を構える9軒の旅館、割烹料理屋、料亭、レストラン。響灘で獲れるサワラやカサゴ、アカモクという海藻など、さまざまな海の幸と地元の野菜を素材に、各場所の料理人が工夫を凝らしてメニューを考えている。詳しくはお問い合わせを。またこの辺りは、千畳敷や遠見ヶ鼻、岩屋海水浴場など、若松の美しい自然が残る場所。響灘に沈む夕陽を眺めることもお忘れなく。車では、北九州市高速道路、若戸ランプから約30分。



日曜朝市(曾根漁協)

小倉南区曾根新田北3-13-7
☎ 093-471-7128
毎月第3日曜 7:00より開催
* 日曜朝市は12月～4月は
カキ出荷シーズンのため休み。

曾根干潟へと続く貫川の河口にある曾根漁協。毎朝、水揚げされた魚の一部が集められ、競りが行われている。とはいえ仲買人のほとんどは、地元で暮らす人々。競りとはいえ、場の雰囲気は井戸端会議の延長のような和やかさだ。見学歓迎。欲しい魚がある場合、競りの開始前に目星をつけて、仲買人に声をかけて落札してもらうこともできる。誰でも参加ができる日は、月に1度(上記)。なお、曾根の名物「豊前海一粒かき」は、各直売所にて11月下旬～3月まで販売。詳細は漁協までお問い合わせを。



漁師の店 ひしゃくだ (豊前海北部漁協柄杓田地区)

門司区大字柄杓田1407
☎ 093-341-8911
毎月第2・4日曜 8:00より開催

周防灘(豊前海)に面し、曾根漁協の少し北、新門司港にほど近い場所に位置する豊前海北部漁協柄杓田地区。刺し網漁や定置網漁やイカ籠漁を行っており、特にカキの養殖や夏から冬にかけてのワタリガニ漁が盛んだ。月に2回行われている朝市では、獲れたての魚介とともに、干物や酢でしめた魚など、加工品も多数並ぶ。なお、1月～3月まで各直売所にて、名物「豊前海一粒かき」を販売している。購入希望の詳細は漁協までお問い合わせを。また、漁協周辺には、カキ料理を食べさせてくれる店もある。

髪の悩みから生まれた 無添加「シャンプー」
※無香料など

「髪に悩む」
女性グループで開発しました。
コシ・ツヤがない、髪がパサつく、
枝毛・切れ毛・裂毛が気になる、
フケやカユミが気になる、毛染めやパーマで
傷んでいる、地肌の健康が気になる…

「頭髪シャンプー」、そして「毛髪ローション」
2点のサンプルで、使い心地をお試しください。

無料サンプルプレゼント!!
お電話で ☎0120-666-265
【午前9時～午後9時、年中無休】(携帯電話・PHSからもご利用いただけます)

無料サンプルプレゼント!!
お電話で ☎0120-666-265
【午前9時～午後9時、年中無休】(携帯電話・PHSからもご利用いただけます)

FAXなら ☎0120-339-787
※ご氏名には必ずフリガナをおつけください。(24時間受付)

インターネットなら ネイチャー生活倶楽部 **検索**

http://www.nature-life-club.co.jp
※個人情報保護はサンプル・商品情報のお届けに使用させていただきます。

ネイチャー生活倶楽部
〒861-1331 熊本県菊池市隈府166

携帯電話なら
QRコード対応の
携帯電話で、
バーコードを読み
取ってください。

http://www.nature-life-club.co.jp/m/index.php

足は地に 心には歌と翼を ペンには色と肉を
火野葦平没後50年
2010年 北九州市・若松区

平成22年 火野葦平没後50年記念事業主要イベント

- 火野葦平資料展
●「2010年収蔵品展—火野葦平没後50年」
1月9日(土)～4月11日(日) ◇北九州市立文学館
●「葦平と縁の人々」1月～12月 ◇火野葦平資料館
- 読書感想文コンクール 課題図書4作品(花と龍・麦と兵隊・真珠と石と釘)
募集期間:1月24日～5月上旬 ◇若松市民会館(表彰式)
- 葦平詩画集展 21年発行詩画集作品を中心に直筆画を展示。
4月4日(日)～4月18日(日) ◇若松市民会館 美術展示室
- 記念写真展 火野葦平の生涯、人間像、作家像を写真で紹介。(3会場で同時開催)
6月 ◇若松市民会館/わかちく史料館/旧古河鉱業若松ビル
- 記念文化講演会 一部/出久根達郎(直木賞作家) 二部/中村哲(パンサー代表)
6月20日(日) ◇若松市民会館 大ホール
- シンポジウム テーマ「火野葦平の文学とその人となり」(仮)
8月 ◇若松市民会館 小ホール
- 映画上映会 火野原作の映画作品25本から選定して上映。
7月・11月・12月 ◇若松市民会館/旧古河鉱業若松ビル
- 記念音楽会 オペラ「カルメン」の上演
9月5日(日) ◇若松市民会館 大ホール
- 葦平ウォーク 火野葦平の縁の地と若松の名所を巡るウォーキング。
10月頃 ◇若松区内

※この他にも多彩なイベントを開催予定です。

お問い合わせ 火野葦平没後50年記念事業実行委員会事務局
〒808-0034 北九州市若松区本町3丁目13-1(若松市民会館内) TEL.093-771-8131

北九州市 赤ちゃんの駅

授乳 おむつ替え

このマークを目印にご利用下さい!

子育てマップ <http://maps.kosodate-fureai.jp/> に
「赤ちゃんの駅」情報掲載中!

赤ちゃんの駅とは? 北九州市では、乳幼児を抱える保護者の皆さんが気軽に外出できるように、授乳やおむつ替えなどで立ち寄ることができるような施設を「赤ちゃんの駅」として登録していきます。

【利用対象】 赤ちゃんの駅を利用できるのは乳幼児(概ね3歳未満の児童)連れの保護者で、授乳またはおむつ替えを目的とした場合に限りです。
【事業の内容】 次の(1)、(2)の両方、もしくは一方を提供します。(1)授乳のための場所を提供。(2)おむつ替えのための場所を提供。

北九州市 子ども家庭局 子ども家庭政策課 Tel.093-582-2550 メールアドレス/kod-katei@city.kitakyushu.lg.jp

SUNLIFE & SUNGREAT SERIES

TAIHEI

私たちタイヘイグループは、「サンライフ・サングレートシリーズ」の提案を通して、
新しい暮らし・文化を創造してまいります。

SUNLIFE KOKURA II サンライフ小倉II 充実したアクセスで快適なマンションライフ。

SUNLIFE HAGI GAOKA PARK サンライフ萩ヶ丘公園 緑と光に包まれた暮らし。

SUNLIFE ADACHI KOEN サンライフ足立公園 都心を感じる、杜に暮らす。

SUNLIFE SHIMOSONE サンライフ下曽根 充実した周辺環境 家族にやさしいマンション。

SUNLIFE ORO CREAR サンライフ折尾クレアール 新しい時代の新しい暮らしを創造する。

SUNLIFE HAKUSAN AVENUE サンライフ白山通り 静寂と安らぎの中で。

住まいづくり、街づくりの
タイヘイグループ
泰平建設株式会社
(社)九州住宅地産協会 九州宅地建物公正取引協議会会員
本社/北九州市小倉北区片野4丁目20-3(泰平本社ビル) TEL.093-931-6626

宅地建物取引業免許/福岡県知事(12)2693号
株式会社 TAIHEI
(社)福岡宅地建物取引業協会会員
福岡支店/福岡市博多区博多駅前5-11(泰平ビル) TEL.093-771-8131

フリーダイヤル **0120-123-041**
<http://www.web-taihei.co.jp>

みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6%

ご存じですか? わらべの日

わらべの日 このステッカーが目印です。

「わらべの日」の目的:子どもと積極的にふれあうために、子育て中の親、職場、地域など、市民全体が子育てに協力する日として、毎月第2日曜日を「わらべの日」と決めました。市民全体へ子育て支援の輪を広げ、市民運動として協力のネットワークを浸透させていきます。また、市民の意識改革により、子育て環境が改善されることを目的としています。

毎月第2日曜日「わらべの日」協力施設・店舗

毎月第2日曜日の「わらべの日」に、中学生以下の子どもを連れた家族が、協力施設や協力店舗などを利用すると、料金割引などの各種サービスが受けられます。[協力施設・協力店舗募集中!!]

NPO法人 **子ども未来ネットワーク北九州** 〒802-0841 北九州市小倉南区北方2丁目15-21
TEL.093-932-7717 FAX.093-932-7718

かつてない冒険が始まる
ハーレーには、明日を変える力がある。
広いショールームには最新モデルを常備ラインナップ。



ハーレーダビッドソンが認定するサービス技術認定プログラム世界最高位である「マスターオブテクノロジー」スタッフ常駐。

DREAMS

HDJ正規販売網 LTR SHOP
(株)ドリームズ
北九州市八幡西区里中3-1-10

TEL:093-614-1550
10:00~20:00
年中無休(盆・正月を除く)
dreams@cyber.ocn.ne.jp
[大駐車場完備]

適正表示で二輪車販売を推進する
特定自動車公正取引協議会・会員店
HDJ契約正規販売店およびHDJ正規販売網LTRSHOPは全て加入。

詳しくはホームページを▶ <http://www.hd-dreams.com>

2泊3日 毎日出発
CITYLINE 新門大洋フェリーで行く
エニバーサル・スタジオ・ジャパンへの旅
監督/名門大洋フェリー



スタジオ・パス (1日券) がついて!
2等室利用プラン

出発日	旅行代金
1/ 8金~ 2/28日	大人お一人様 10,500円 / 小人お一人様 10,000円
3/ 1月~ 3/18木	大人お一人様 12,500円 / 小人お一人様 10,000円
3/19金~ 4/ 3土	大人お一人様 14,800円 / 小人お一人様 10,000円

※上記料金は日間の基本コースの税込料金です。※4-5歳はスタジオ・パス代が必要となります。(3,900円)
※乗用車の航送もできます。往復20,000円(5km未満)

●旅行代金には、往復フェリー運賃(2等)、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン・スタジオ・パス、往復ドリームズシャトル運賃、送迎が含まれます。●予約は前日の正午までにお願います。●最少乗員1名/1名●食料/なし●船内等級変更も承ります。●添乗員は同行しません。●現地2泊まで延泊可能 ※注1 左記行程は2009年12月1日現在のスケジュールです。フェリー会社の運行スケジュールの関係でダイヤが変更になる場合がございます。事前に確認の上お申し込みください。

期日	行程	宿泊
1	新門司港フェリーターミナル集合 新門司港発 20:00	船中泊
2	08:20 大阪府高槻市エニバーサル・スタジオ・ジャパン・大阪南港発 20:00	船中泊
3	~ 新門司港着 08:20 フェリーターミナル2Fにて解散	

●コース/2泊3日(船中2泊)

旅行企画提携 名門大洋フェリーグループ お申し込み・お問い合わせは
株式会社リテイアイントラベル TEL.092-271-2511
大阪府高槻市 第2-1652号 全国旅行業協会 国内旅行業種別取扱管理者 大和田 聡
〒812-0024 福岡市博多区南増町1番1号(福岡第一生命館3階)

日本初の国際定期フェリー航路「関釜フェリー」下関⇄釜山
おかげさまで《2010年》航路開設40周年!

航路開設40周年 記念キャンペーン
地元の皆様に感謝を込めて!

- 下関市民割引カード
- 山口県民割引カード
- 北九州市民割引カード

※カード発行手数料として1,000円が必要です。(1年間有効)

■カードご入会特典
◎会員様本人含め、2名様まで割引ご優待!

下関⇄釜山 2等片道旅客運賃
9,000円が
40%割引で
5,400円に!
※正規運賃より

※入会条件、割引条件、適用期間等、詳しくはお問い合わせください。

■お問い合わせ先
本社:下関市東大町1-10-60
TEL.083-224-3000
●詳しくは、ホームページをご覧ください。
関釜フェリー

「よもぎ」「うこん」「あまちゃづる」「ゴーヤ」「羅漢果」
が造り出す、栄養素のアンサンブル。

よもぎのちから=沖縄のちから

天然素材をブレンド
だから飲みやすい!
好評発売中!

日々の体調管理に、健康維持にお試し下さい。
野草成分は体への吸収度が違います。

900ml入り 価格(税込)
送料無料で 1本 **3,990円** 3本10,395円

ご注文・お問い合わせ先
0120-387-872 FAX 0120-065-700
※FAXでのご注文は24時間受付
携帯・PHSからでもOK! 営業時間/午前9時~午後7時(日祝休)
<http://www.ripple.co.jp/>

製造・販売 **ちゅら花株式会社**

神の手と呼ばれる歯科医が福岡にいた

近年、先端の歯科治療であるインプラントに関心を持つ人が増えている。そこで、インプラント専門医として国内外で豊富な経験と実績を持つデンタルクリニックジャパンの宮崎仍伸院長にご協力いただき、インプラント治療に対するご意見を伺った。

第三の歯
インプラントの種類を勉強した医師であること、この二つです。

Q 正しく学んだ歯科医師という意味がわからないのですが?
Dr. はい、そうでしょうか。みなさん、たぶんご存知ないと思いますが、日本のインプラント資格というのは、試験制度ではないのでそれぞれの医師の認識のみに委ねられているんですよ。だからそこで正しく学んだ歯科医でないといけないという表現になるのです。

Q えっ? 試験制度?
Dr. はい。海外ではインプラント資格は試験制度で、インプラントの技術だけでなく、心理学から薬学、ホルモンバランスなどあらゆる課程をクリアして、初めて資格を手にするのです。

Q 歯科医はインプラントを患者さんに強要してはならない。トータルで真の治療を
Dr. では、トータルで治療ごういいますか?

Dr. はい、インプラント医は絶対に患者さんに強要してはいけません。患者さんのメンタルな部分を最優先し、安心して、安心あつてこそ医師は望まれて初めて真の治療ができるかと私は考えています。残念なことには私のところには、他のインプラント治療で困った状態になった方もよくいらつしやいます。

Q そういえば先生が海外にいらつしやるときは、日本からわざわざ治療に来られる方がいらつしやるとか。
Dr. そうなんです。今は海外から福岡までわざわざいらつしやる方もいます。

Q それで国内外から神の手と言われる理由がわかりました。
Dr. あははは... そうなんですか?!

Q 一般歯科もなされているんですよね?
Dr. もちろんです。英語での対応もOKです。

私には使命がある。
Q 本日はDr.にお会いできたこと、クリニックの素晴らしい設備を拝見できたこと、本当にありがとうございます。
Dr. こちろこそありがたいです。私には、この日本に正しいインプラントを普及する使命があります。皆さんの役に立てるならいつでも話を聞きにいらしてください。

取材後記
経歴・実績共に凄い方だと思いました。そして患者さんに対する真心と医療に対する熱意を感じ、また博士という最初のイメージより凄く気さくな方でした。アドバイザーカウンセリングはもうろく、資料請求も無料で受けられるので、ぜひお問い合わせ。

TEL.0120-024-1811

デンタルクリニックジャパン
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3丁目30-15ライオンズマンション博多2F
診療時間/月~土曜 10:00~14:00 16:00~19:30
TEL.092-483-4618

独占インタビュー 第二弾

神の手と呼ばれる歯科医が福岡にいた

Q インプラントを安心して受けるための注意点はどんなことですか?
Dr. そうですね、医者選びにポイントを置いてください。ひとつは豊富な経験と実績を持ち、正しくインプラントを学んだ歯科医であること。もう一つは多くの

Q インプラントを安心して受けるための注意点はどんなことですか?
Dr. そうですね、医者選びにポイントを置いてください。ひとつは豊富な経験と実績を持ち、正しくインプラントを学んだ歯科医であること。もう一つは多くの

好評発売中

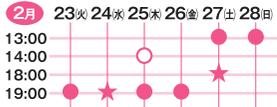
北九州芸術劇場プロデュース
「ハコブネ」



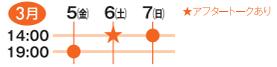
撮影:梅本昌裕

「青春の門放浪篇」「風街」に続く北九州芸術劇場プロデュース公演。現代人の空虚な感覚をリアルに描いて大きな注目を浴びている新進の劇作家・演出家、「サンプル」の松井周が、近年リバイバルヒットした小林多喜二『蟹工船』から触発されたイメージを下敷きに、地方都市に生活する出演者へのインタビューを反映させた新作を発表します。

◇北九州芸術劇場 小劇場
◇作・演出 松井周(サンプル)
◇出演
今村妙子、加賀田浩二(飛ぶ劇場)
木村健二(飛ぶ劇場)、古賀陽子(のこされ劇場)=篠原美貴(のこされ劇場=)
白石萌(下関市立大学演劇部)、上瀧征宏
高野桂子(village80%), 田口美穂
田中克美、谷村純一、寺田剛史(飛ぶ劇場)
中嶋さと(劇団場走編牛)、波田尚志(劇団夜劇)
藤尾加代子(飛ぶ劇場)
細木直子(劇団ひばり箱)、宮脇にじ



■東京公演
09/10あうるすぽっとタイアップ公演シリーズ
◇あうるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター)



cube presents 「相対的浮世絵」



十数年の時を経て再会した兄と弟。
戸惑いながら集まる同級生たち、
それを見守る謎の男。
笑いの中で明かされていく
5人の男たちの秘められた過去とは?
土田英生の意欲作がG2演出で蘇る!

4月 10(土) 11(日) ★=アフタートークあり
14:00 (出演者未定)

◇北九州芸術劇場 中劇場
◇作 土田英生 ◇演出 G2
◇出演 平岡祐太、梶田吉彦、安田顕
内田滋、西岡徳馬
◇一般席¥6800、ユース席(24歳以下)¥5000
*ユース席は要身分証提示

好評発売中

なにわバタフライ N.V



3月 5(土) 6(日) 7(日)
13:00
19:00

◇北九州芸術劇場 中劇場
◇作・演出 三谷幸喜
◇出演 戸田恵子
◇一般¥7000、ユース(24歳以下)¥5000
*ユースは要身分証明書提示

平成22年度
第40回北九州市ファミリー劇場
一角笛シルエット劇場



「ごんぎつね」 ◇構成/演出 角笛文芸部
◇原作/新美南吉 ◇脚本/吉川惣司 ◇音楽/松山祐士
◇演出/忠隈昌 ◇音楽/渡辺岳夫 ◇つた/たいらいさお 稲村なおこ
◇声の出演/市原悦子 ほか

5/25(火) 戸畑市民会館 大ホール
5/26(水) 門司市民会館 大ホール
5/27(木)~29日 北九州芸術劇場 大ホール
5/31(月) 八幡市民会館 大ホール
6/1(火) 若松市民会館 大ホール

チケット一般発売 1/31日
[提携公演]
春風亭小朝 独演会2010
4月 2(土) 3(日)
14:00
◇北九州芸術劇場 中劇場
◇出演 春風亭小朝 ほか
◇¥3500

◇いずれも10:30開演
◇子ども¥900、大人¥1100
親子¥1700(当日各¥300増)
*子ども・親子の「子ども」は3歳以上中学生以下
*2歳以下膝上観覧は無料
*幼稚園・保育園などの団体参加あり
団体申込締切4/15(木)

チケット一般発売 3/28日

Doris & Orega Collection Vol.5 「ナンシー」



2006年「初仕事納め」で小さなロボットが新国立劇場を笑いど感動の渦につつま、2007年「コースター」では、青山円形劇場を爆笑の中にも心を揺さぶるパーに見事作り上げた金子茂樹作第3弾「ナンシー」。演出に山田和也を迎え、今回はハイパーミステリーコメディをお届けします。

6月 5(土) 6(日)
14:00

◇北九州芸術劇場 中劇場
◇作 金子茂樹 ◇演出 山田和也
◇出演 西村雅彦、飯島直子、長谷川朝晴
木多力、岩佐真悠子、安田顕、デビット伊東
◇¥6000

〒803-0812 北九州市小倉北区室町1丁目1番1号-11 リバーウォーク北九州 北九州芸術劇場 Tel.093-562-2655

■メールマガジン配信中! ▶http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp ■北九州芸術劇場チケットクラブ会員募集中▶Tel.(093)562-8435(10:00~18:00)

■10名様以上のグループ観劇受付中(宣伝営業課TEL.093-562-2520) ■託児あり/有料(要予約フリーダイヤル0120-400-829 TEL.093-882-5063)
*万が一チケットが売り切れの場合はご容赦ください。チケットのお求めはお早めにお申し込みください。公演日程・内容・時間・料金など変更になる場合がございます。
*税込込み。*公演時に劇場ロビーでリバーウォーク北九州駐車場の割引駐車券を販売しています。*特に表記のない場合は、全席指定/未就学児入場不可/当日¥500増です。

*アンケート

『雲のうえ』は、刻々と変わりゆく北九州市の「いま」を、毎月ひとつのテーマに沿って描き出す情報誌です。12月号へのご感想、今後取り上げてほしいテーマなどのご要望、ご提案を、綴じ込みはがきでご寄せてください。抽選で15名の方に以下のプレゼントをお贈りいたします。2010年6月30日消印有効。当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。
*応募はおひとりさま1号につき1通に限らせていただきます。複数応募は無効となりますのでご注意ください。

A: 北九州一東京羽田間ペア往復航空券目録
(株式会社スターフライヤー) ⇒1名様
→お得なキャンペーン実施中! 詳しくはWeb
(http://www.starflyer.jp) へ



B: 1/150 モデルプレーン
(株式会社スターフライヤー)
⇒2名様

C: ホテルペア宿泊券(門司港ホテル・リーガロイヤルホテル小倉・ホテルクラウンパレス小倉・ホテルニュータガワ・北九州八幡ロイヤルホテル・ホテルクラウンパレス北九州・千草ホテル) ⇒各1名様
*ご希望のホテル名をお書きください。



D: ペアフリーパス券
(株式会社スペースワールド)
⇒2名様



E: 本格麦焼酎
『衣掛乃杜』(720ml)
(倉松酒販株式会社)
⇒3名様

青雲/白雲
*松本清張氏の特集号と知り、手に取りました。小倉が愛した清張氏、清張氏が愛した小倉。どの記事も愛で埋め尽くされたと思います。
(千葉県木更津市・29歳会社員)
*作家の生い立ちや小倉時代については、やはり暗く絶望的なイメージを抱いておりました。しかし、違う面もあったんですね。発見でした。
(東京都世田谷区・48歳会社員)
*夫からの最初のプレゼントが「点と線」の文庫本。二人とも出身地とあって、思い入れは格別です。「イモシミたいな」中央図書館で清張さんの本を借りたのも、いい思い出。
(東京都板橋区・29歳主婦)
*3年間単身赴任していたとき、会館直前の松本清張記念館の見学会に出席。感動の瞬間を思い出しました。
(東京都練馬区・66歳会社役員)
*頭の中で小倉のあちこちを巡って楽しめました。在任だからできる技。
(小倉南区・47歳会社員)
*マテ貝、なんと不思議な貝!
*パッと見、清張さんの煙草のパイプかと。(奈良県橿原市・65歳主婦)

*自分が知っている店や場所に清張さんも通っていたらと思うと、なんだか嬉しくなってしまう。
(若松区・67歳主婦)
*ルポルタージュ「彼のいた街」の中の一文「時は変わった。街はあり、道はある」に共感しました。
(東京都墨田区・80歳主婦)
*長年の友人が闘病生活を送っており、私に会いたがっているという報告を受けるも、間に合わず。通夜に出発した翌日、特集にあった広寿山福聚寺に出かけました。すばらしく美しいお寺に感銘を受け、すっきりしたお別れができたと思います。
(千葉県市川市・59歳通訳)
*創刊号から愛読。ページをめくると、記憶がひとつ、またひとつと蘇り、あのころの自分や街に出会うことができます。北九州を離れて27年、なんて遠くまで来たんだろう。
(千葉県松戸市・53歳主婦)
*地方情報誌が好きで、旅行先で必ず探しています。読むと土地に住む人が大切にしている文化が深く心に染み入り、日本人でよかったなあ、と。
(東京都多摩市・59歳主婦)
*独特な世界観がよい。無料という

のも。市の懐の深さを感じられる。
(東京都世田谷区・35歳料理家)
*バックナンバーの復刻予定はないのですか? (福岡市・42歳主婦)
*仕事と家事に追われる日々ですが、電車に乗って北九州へ出かけるときは、子どもたち以上に私がワクワク。 (福岡県中間市・42歳会社員)
*仕事で毎週末ですが、電車から見る風景が大好き。北九州の駅、車窓の旅などの特集があると嬉しいです。(福岡市・35歳フリーター)
*今年3回、東京へ行った娘たちが帰省。家族揃って北九州ならではの食べ歩きなどをして、リフレッシュして戻っています。幾つになっても、故郷は生きるために必要なものかもしれません。(八幡東区・72歳)
*一人旅の帰りに手に入れました。旅行前に知っていたらば! でもまた北九州に行くきっかけができました。次の休暇まで仕事・頑張ります。(神奈川県川崎市・32歳会社員)(神奈川県川崎市・32歳会社員)
おたよりをお待ちしております。綴じ込みはがきをご利用ください。掲載させていただいた方には、小さな記念品を差し上げます。

*バックナンバー

- 『雲のうえ』1 *在庫切れ
特集: 那の原の酒場へ。
- 『雲のうえ』2 *在庫切れ
特集: おーい、市場!
- 『雲のうえ』3 *在庫切れ
特集: 君は、工場を見たか。
- 『雲のうえ』4 *在庫切れ
特集: 誰も知らない小さな島。
- 『雲のうえ』5 *在庫僅少
特集: はたらく食堂。
- 『雲のうえ』6 *在庫僅少
特集: 街の劇場。
- 『雲のうえ』7 *在庫僅少
特集: 馬と艇と輪と。
- 『雲のうえ』8 *在庫僅少
特集: 振り向けば、山。
- 『雲のうえ』9 *在庫切れ
特集: 祇園の夏。
- 『雲のうえ』10 *在庫切れ
特集: 銘店巡礼。
- 『雲のうえ』11 *在庫僅少
特集: 清張さん。

◎送付ご希望の方は、お名前、ご住所、連絡先の電話番号、ご希望の号を明記のうえ、冊数分の切手(1冊/180円分、2冊/210円分、3~4冊/290円分、5冊/340円分)を同封し、下記までお送りください。なお、送付は1号につきおひとりさま1冊とし、予定数に達しましたら終了させていただきますのでご了承ください。

〒803-8501 北九州市小倉北区内1番1号
北九州市企画文化局シティプロモーション部
都市ブランド創造課 『雲のうえ』送付係

次号以降予告



北九州市にまつわる最新情報は、北九州市にぎわいづくり懇話会ウェブサイト (http://www.lets-city.jp/) で。『雲のうえ』発行情報もお伝えます。

「雲のうえ」編集委員会
牧野伊三夫 有山達也
つるやももこ 大谷道子
北九州市にぎわいづくり懇話会
〒803-8501
北九州市小倉北区内1番1号
TEL.093-582-1286
FAX.093-582-1286
(北九州市企画文化局シティプロモーション部 都市ブランド創造課内)
制作統括・印刷
株式会社センターリンクテックス
協力
株式会社スターフライヤー
株式会社朝日田区支所
岩根漁業協同組合
若尾漁業協同組合
北九州市立西郷東小組合
北九州市立西郷東小組合
福岡県立北九州高等学校
福岡市のみなさま

緑を豊かに
清潔で美しいまちにします
しまりを守り
安全なまちにします
人を大切に
ふれあいの輪をひろげます
元気で働き
明るい家庭をつくります
学ぶ楽しさを深め
文化のかおるまちにします

来れ! 厳格な校風に



母さん おねがい!!

本気だから
北予備で浪人させて



2009 合格実績
浪人生のみ
合格の重みが違う!
現役生・他校生・講習生・模
試受験者等は一切含まず。

国公立大 官立医科大学む (防医 防医院 産医)
医一医 昨年 153 名

191 九州大学 昨年 176 名

192 名

熊本大学 140名 長崎大学 146名 山口大学 162名 鹿児島大学 195名
早稲田 115名 慶應 40名 上智 40名 東京理科 144名 明治 136名 中央 159名

九州・山口で生徒数 **No.1** 予備校、
東京へ! 圧倒的 医に強い! 九大に強い!



九州・山口で生徒数No.1の信頼と実績を誇る北九州予備校の北予備東京提携校が北九州予備校東京校認可申請中として新しくオープンします。東京駅から徒歩17分、銀座線・半蔵門線「三越前」、日比谷線・都営浅草線「人形町」からいすれも徒歩5分。都心の整備されたオフィス街の中の8階建て校舎は、ゆとりのスペースで自習室も完備。安心・安全な日本橋に受験生にとって無敵の学習環境を実現。上京する受験生の拠点としても最適です。
茶髪・ピアス・携帯禁止、それでも年間出席率97%。現役(大)のプロ講師陣によるナマ授業100%。「合格するならやっぱり北予備」は、東京でも変わりません。



今春、医歯薬専門コースFelix
専用寮を新設!!

北九州予備校

大学進学科 Felix / 高校Vコース / 高校V塾A / 小・中学生V塾 / 光アカデミー
高甲生 医歯薬専門 通隔 ナマ授業

全国各地から1,200人の寮生が学んでいます



東京校 認可申請中 博多駅校 小倉駅校 山口校 黒崎校 長崎校 大分校 鹿児島校 熊本校 小倉校Felix 旦過橋校

お問合せ・資料請求 ☎ **0120-181509** www.kitayobi.ac.jp
全国共通 イッハイゴオカク